



2021年10月7日

各 位

会社名 わらべや日洋ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 大友 啓行
 (コード番号 2918 東証第一部)
 問合せ先 取締役常務執行役員 浅野 直
 (TEL. 03-5363-7010)

第2四半期連結累計期間業績予想と実績との差異 および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年4月9日に公表した2022年2月期第2四半期連結累計期間業績予想と本日公表の実績値の差異についてお知らせいたします。また、同日に公表した通期連結業績予想も修正しましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 2022年2月期第2四半期連結累計期間 業績予想と実績値との差異 (2021年3月1日～2021年8月31日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	99,000	2,700	2,950	1,660	95円11銭
実績 (B)	95,980	3,192	3,928	2,435	139円51銭
増減額 (B-A)	△3,019	492	978	775	
増減率 (%)	△3.1%	18.3%	33.2%	46.7%	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2021年2月期第2四半期)	96,591	1,205	1,535	△247	△14円14銭

2. 2022年2月期通期 連結業績予想数値の修正 (2021年3月1日～2022年2月28日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	198,000	4,500	4,900	2,800	160円42銭
今回修正予想 (B)	192,000	4,500	5,300	3,200	183円30銭
増減額 (B-A)	△6,000	0	400	400	
増減率 (%)	△3.0%	0.0%	8.2%	14.3%	
(ご参考) 前期実績 (2021年2月期)	194,309	3,332	3,710	682	39円04銭

3. 差異の理由

・第2四半期連結累計期間業績予想と実績値との差異について

第2四半期連結累計期間の売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が想定よりも大きく、主に食品関連事業において米飯群の販売が想定を下回ったことにより、業績予想を下回ることとなりました。

一方、営業利益につきましては、売上未達影響はあるものの、食品関連事業において商品規格の見直しが寄与したことや、海外事業が想定よりも好調だったことにより、業績予想を上回ることとなりました。

また、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、営業利益が予想を上回ったことに加え、米国子会社における Paycheck Protection Program（給与保護プログラム）ローンに関する債務免除益を計上したことなどにより、業績予想を上回ることとなりました。

4. 修正の理由

・通期連結業績予想数値の修正について

通期連結業績予想につきましては、最近の業績動向等を踏まえ、前回公表した業績予想を修正いたします。

売上高につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響が想定よりも長期化していることにより、前回公表した業績予想を下回る見込みとなりました。

営業利益につきましては、上期では前回公表した業績予想を上回っている一方、下期においては、売上未達影響や最低賃金引上げ等のコスト上昇影響などがあり、前回公表した業績予想を下回る見込みとなりました。そのため、通期業績予想の営業利益としては、前回公表した業績予想並みの見込みとなりました。

経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記の Paycheck Protection Program（給与保護プログラム）ローンに関する債務免除益を計上したことなどにより、通期としても前回公表した業績予想を上回る見込みとなりました。

なお、期末配当予想（1株当たり40円）の修正はございません。

（注）上記の業績予想は、当社が本資料の発表日現在において入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上